



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしやうがっこう
四日市市立三重北小学校

れいわねんがついつかほっこう
令和6年3月5日発行

がっこうきやういくもくひやう みづか かんが こうどう こ いくせい
学校教育目標 「自ら考え、行動できる子どもの育成」



児童・保護者アンケートより

児童・保護者アンケートの結果をお知らせします。アンケート結果をもとに、今後更に「楽しい学校」「質の高い教育」「信頼される学校」を自指すため、重点的に取り組む内容を報告します。

<児童・保護者アンケート結果>

※数値は、A(そう思う)B(どちらかといえばそう思う)の合計の割合です。

ぶんるい 分類	たいやう 対象	きやういくかつどう かん せつもん 教育活動に関する設問	わりあい 割合(%)	
学習面	1	ほ こ 子どもの家庭学習の定着・習慣化に協力できている。	82	
		じ かてい がくしゅう 家庭学習にしっかりと取り組んでいますか。	84	
	2	ほ すず どくしょ 進んで読書をしている。	42	
		じ いよくてき どくしょ とく 意欲的に読書に取り組んでいますか。	71	
	3	ほ かつやう まな あ き あ まな あ じゆぎやう とお がくりやく たか きやういく すず ICTを活用した学び合いや 聴き合い、学び合う授業を通して、学力を高める教育を進めている。	97	
		じ がっこう いよくてき がくしゅう とく 学校で意欲的に学習に取り組んでいますか。	95	
		じ こま 困ったときや分からないときに、ペアやグループの友だちにたずねることができますか。	95	
		じ とも はなし き 友だちの話をしっかり聴くことができますか。	99	
	生活面	4	ほ がくしゅうしゅうかん せいかつきりつ み 学習習慣や生活規律が身についている。	82
		5	ほ じぶん あいさつ こころ 自分から挨拶をしようと思がける。	67
			じ じぶん 自分からあいさつができていますか。	86
		ほ かてい なか こ れいぎ おこな 家庭の中で、子どもの礼儀やしつけを行っている。	96	
6		ほ いじめアンケートや教育相談を通して、いじめの早期発見に努め、指導に活かしている。	94	
		じ いじめをいけないことと思えますか。	98	
		じ とも なかよ す 友だちと仲良く過ごしていますか。	96	
		じ じぶん 自分には、よいところがあると思えますか。	90	
7		ほ がっこう たの かよ 学校に楽しく通っている。	97	
		じ がっこう く たの 学校へ来ることは楽しいですか。	98	
8		じ しょうらい ゆめ もくひやう も ねん 将来の夢や目標を持っていますか。(5・6年)	88	
		じ めあてにむけてがんばることができていますか。	94	
9	ほ おも いやりや やさ さがある言動ができる。	93		
10	ほ こ まいにち がっこう はな 子どもと毎日学校のことを話している。	88		
11	じ こま 困ったことやいやなことがあったとき、相談できる人はいますか。	95		
12	じ がっこう せいかつ 学校生活のきまりやルールを守って、安全に生活していますか。	96		

健康 安全 全面	13	保	こ 子どもの健康・安全に対する配慮ができています。	98
	14	保	たいいく じゆぎょう うんどうかい ほけん しどう など と おと けんこう たも しどう おこな 体育の授業や運動会、保健指導等の取り組みを通して健康を保つ指導を行っている。	100
	15	保	こうつう あんぜん ひなん くんれん ぼうさいきょうしつ とお じぶん み まも ひつよう がくしゅう おこな 交通安全や避難訓練、防災教室などを通して自分の身を守るために必要な学習を行っている。	96
	16	保	ゲームやネット、SNSなどのメディア使用に関して、家庭で決めたルールを守ることができています。	65
	17	児	はやね・はやおき・あさごはんなど、生活リズムを守り、規則正しい生活を送っていますか。	74
	18	児	すす やす じかん そと あそ 進んで休み時間に外で遊んでいますか。	67
開 か れ た 学 校	19	保	ちいさ がくしゅう えん 地域学習支援、ゲストティーチャー、ボランティアを招いて、保護者・地域と共につくる学校の推進に取り組んでいる。	96
	20	保	かくしゅう つうしん がっこう 各種通信や学校ホームページなどで、学校の取り組みや子どもの様子を伝えている。	97
	21	保	がっこう ぎょうじ せつぎよくき さんか 学校行事に積極的に参加するなど、子どもの学校生活に関心をもっている。	91

保護者アンケートの割合は、「E(わからない)」を含まない割合になっています。

<今後の重点的な取組>

学習面

1- 児童アンケートの結果から、家庭学習の定着率の低下が分かります。

「家庭学習の手引き」の周知を図るとともに、学び方の指導や家庭学習の内容の工夫、個々の状況に応じた課題提示、提出後の確実な評価を行っています。

2- 今年度、読書活動に力を入れ、様々な取組を行いました。その結果、図書室の貸出冊数は12月時点で昨年度よりも939冊増加しました。しかし、アンケートの結果から、読書離れの傾向がさらに進んでいることがわかりました。

読書の定着に向け、本の楽しさを感じることができる取組を継続し、読書指導の徹底を図ります。それにより、図書室貸出冊数と、1日の読書時間の増加を目指します。

生活面

5- 「すすんで挨拶をする」と答えた児童の割合は昨年度に比べ増加しました。しかし、保護者の方の評価は低くなっています。放課後等、地域の中で挨拶ができていないと考えられます。また、子ども達の姿から「すすんで」挨拶しようとする態度が十分育っていないと感じます。

今後も挨拶指導、児童会による挨拶運動、挨拶標語の取組を継続していきます。また、保護者、地域の方々と協働した新たな取組を考えていきます。

6・7- いじめに関する指導は一定の成果を上げ、学校が楽しいと答えた児童の割合も高い数値を示しています。しかし、「学校が楽しくない」と回答している児童がいることに目を向け、教育相談等、1人ひとりを大切にた取組を継続します。

また、日頃から「聴き合う関係づくり」を大切にし、外部人材によるいじめ防止授業を行ったりすることで、いじめ予防に取り組めます。いじめが発生した時は、早期対応に努めるとともに、児童に対する指導や相談体制を充実していきます。

健康安全面

16-「メディア使用に関する家庭のルールを守れた」と答えた児童は約65%です。昨年と比べると数値は上がっていますが、それでもまだ低い結果となっています。

低学年から正しい知識を持ちルールを守ることがネットトラブルや依存症の回避につながると考えられます。今後も学年に応じたメディアリテラシー教育を継続していきます。

17-「早ね・早起き・朝ごはんなど、生活リズムを守り、規則正しい生活が送れた」と答えた児童の割合が年々低くなっている傾向が見られます。習い事やゲーム、スマホの使用により就寝時刻が遅くなっていることも要因の1つと考えられます。今後も保健指導に力を入れるとともに、通信や Home&School で保護者の方々へ生活習慣に関する情報を伝えていきます。

18-「進んで休み時間に外へ出て遊ぶ」と答えた児童が大きく減少しています。コロナ禍による児童の体力低下が問題となる中、外遊びは体力向上において重要であると考えます。引き続き「三重北遊びディ」を実施するとともに、子ども達に様々な遊びを紹介することで、外遊びをする児童の増加、運動の日常化を目指します。

開かれた学校

19・20-本校は、地域学習やボランティアが充実しており、子ども達の教育に良い影響を与えています。今後、「三重北の地域学習」を活用し、更に有意義な地域学習となるよう取り組みます。

また、保護者・地域の方々、子ども達に楽しく見てもらえるホームページ作りに努め、親子の話題作りや学校教育への理解協力につなげていきます。

◎日々の学校の様子は、ホームページで紹介しています。是非ご覧ください。

<http://www.yokkaichi.ed.jp/miekita/>

